

地理空間情報 活用推進セミナー in 長野

主催： NPO 法人 長野県 GIS 協会

共催： 財団法人日本地図センター， 関東甲信越東海GIS技術研究会

後援： 長野県， 国土交通省国土地理院 関東地方測量部

日時：平成23年2月8日（火） 13:00 ～ 17:00 （開場 12:30）

会場：メルパルク長野

会費：入場無料（事前申込制）

13:00 主催者挨拶

13:10 国からのご挨拶 国土交通省国土地理院 関東地方測量部長 松村 正一 様

13:40 基調講演 独立行政法人 防災科学技術研究所 主任研究員 白田裕一郎 様

15:00 休憩

15:10 実践講演1 NPO 法人全国 GIS 技術研究会 技術委員 小西由哲 様

15:40 実践講演2 東京都北区 まちづくり推進課 主査 和田陽一 様

16:50 閉会挨拶

【地理空間情報の活用に向けて】

国土交通省国土地理院 関東地方測量部 部長 松村 正一 氏

【製品仕様書の自治体への導入】

NPO 法人全国 GIS 技術研究会 技術委員 小西 由哲 氏 （ジビル調査設計（株））

【Next Generation 「地方公共団体における地理空間情報蓄積と利活用の試み」】

東京都北区 まちづくり部 まちづくり推進課 和田 陽一 氏

【クラウド時代のGIS～“誰もが使える”地理空間情報の相互運用～】

独立行政法人防災科学技術研究所防災システム研究センター 主任研究員 白田裕一郎 氏

参加申込:137名(内、行政関係41名)

入場者 :143名(内、行政関係48名)



写真提供：日本工業経済新聞

スキルアップセミナー

主催 NPO 法人長野県 GIS 協会

共催 国土交通省 国土計画局, 関東甲信越東海GIS技術研究会

日程 平成 21 年 11 月 19 日 (木) 午前 10:00~17:00

会場 松本市 まつもと情報創造館

参加費 無料

	時間帯		
午 前 の 部	10:00		会場
	10:20		開演
	10:20~ 11:00	40分	公共測量及びGISに対応できる地理情報標準準拠の空間データを作ることの必要性を理解する。 【主な内容】 ・作業規程の準則の改定 ・国土地理院が提供している主な製品仕様書の紹介 ・国土地理院提出物の概要
		5分	休憩
	11:05~ 11:55	50分	製品仕様書の内容を理解する。 【主な内容】 製品仕様書エディタを用いて製品仕様書を作成する演習を行うことにより、製品仕様書の中身(応用スキーマを除く)を理解する。 国土地理院HPで公開されている基準点測量製品仕様書のサンプルを使用する。 ・製品仕様書エディタの説明
昼休			
午 後 の 部	13:10~ 15:50	60	製品仕様書の中で特に重要な応用スキーマを理解するためUMLクラス図を作成する。 【主な内容】 ①応用スキーマについて(講義) ②JUDEを使ったクラス図の作成(演習)
		5分	休憩
	60分	XML形式のデータを実際にさわって、GISアプリケーションで読み込み可能なJPGISに準拠したデータを作る。 【主な内容】 ①XML符号化について(講義) ②国土地理院が公開しているツールを使用して、基準点測量成果表数値フォーマットからXML形式のデータを作成し、確認する(演習)	
		5分	休憩
	30分	理解度確認テスト及び解説 H21年度の測量士試験を使用し、理解度を確認する。	
			休憩
	16:00~ 16:50		検討会(指導者として人材育成に携わる視点から)
16:50		閉会	

参加申込:35名(内、行政関係5名)

入場者 :33名(内、行政関係5名)

